

# 新庁舎落成!!

— 県自動車税事務所 —



県自動車税事務所が熊本市東町の県陸運事務所隣の新しく建築され、三月一日から業務を開始している。

新庁舎は、鉄筋コンクリート造三階建の近代的施設で自動車税の納付は勿論のこと納税者の方々の各種照会、納税証明書の交付事務を直ちに処理できる即時応答体制を整えており、納税者の利便と事務の能率化を考慮し、自動車税の事務が円滑に行われるよう配慮されている。

勢調査では百七十九万人となり、九州では福岡県に次いで第二位となりました。

また産業経済の面でも飛躍を続けており、本県基幹的産業である農業は、全国で第五位の生産額をあげるまでになり、日本の食糧供

給基地としての地位を確立してまいりました。

さらに工業についても、電子産業を始め、造船、自動車、アルミ加工等全国の最先端技術を有する優良企業が数多く立地し、既存企業ともども順調に発展を続けてお

しを樹てる上で不確定な要素が多い時代であります。

現実に、国全体の経済基調は、かつてのような高度成長は望めず、今後一層厳しいものが予想されます。

このような情勢に対処するため

には、地方分権に根ざした地方の時代といわれるにふさわしい国・地方を通じる行財政改革の一層の推進と、地方財源の増強による地方財政基盤の確立を図ることが前提とならなければならぬことはいうまでもありません。

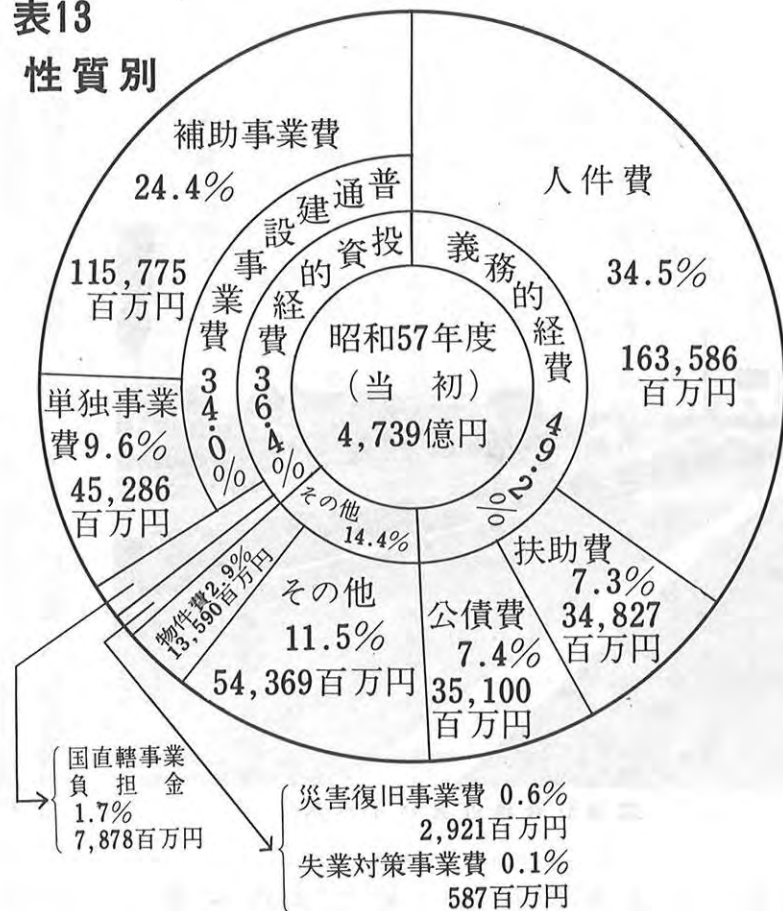
また、一方、県自体においても安定成長の下で健全財政を維持し、限られた財源で、県民の皆様の期待に的確に対処し、効果的な財政運営を行うためには、県民福祉にとって必要不可欠な事業を重点的に選択し、その効率的な執行に努めて行かなければなりません。

このため、これからもより一層時代の進展に応じた組織機構、定員管理、事務事業等のあり方について常に見直しを行い、簡素で効率的な行財政の実現に向けて最大限の努力を傾注しているところであります。

いざこれにしても、こういう時代こそ、県民の英知を結集し、本県の特性を生かした将来展望を拓いていくことが最も必要なことであると思いますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

(財務課)

表13 性質別



り、全国を上回るペースで伸展を続けております。

こういった各方面における産業活動の活発化に伴い、県経済も近年全国の成長率を上回る成長を続け、一人当りの所得も全国水準の八七パーセントまでに上昇して参りました。

しかしながら、真に豊かな県民生活を実現するまでには今後とも雇用の場の確保、健康、環境衛生、文化施設等、まだまだこれから取り組むべき多くの課題をかかえていることも事実であります。

一九八〇年代は不透明の時代といわれており、今まで以上に将来の見通